

業績ハイライト

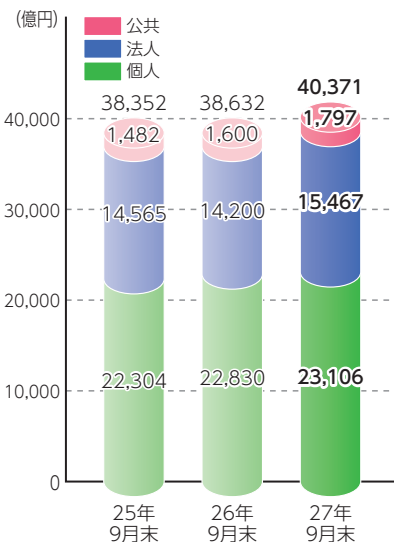
総預金・貸出金等の残高推移

総預金

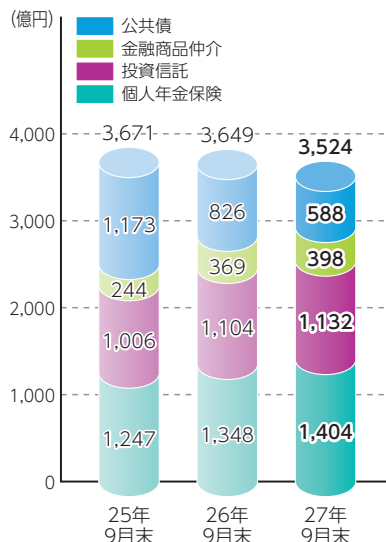
当中間期末の総預金残高は、個人、法人及び公共預金がいずれも増加したことにより、前年同期末比1,739億15百万円増加して、4兆371億72百万円となりました。

また、預り資産残高は個人年金保険、投資信託及び金融商品仲介が増加しましたが、公共債の減少により前年同期末比124億82百万円減少し、3,524億18百万円となりました。

総預金 (預金+譲渡性預金)



預り資産

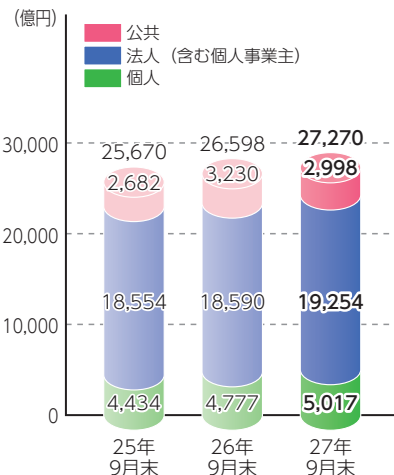


貸出金

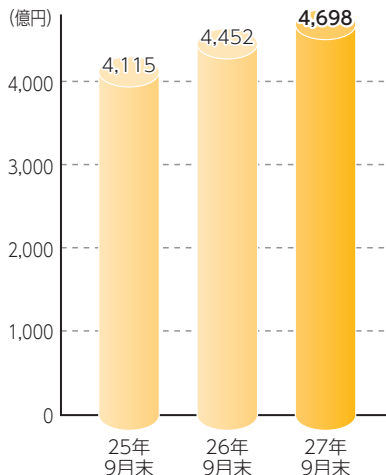
当中間期末の貸出金残高は、公共向け貸出金が減少しましたが、法人及び個人向け貸出金が増加したことにより、前年同期末比672億12百万円増加して2兆7,270億29百万円となりました。

また、住宅ローンを積極的に取り組んでまいりました結果、当中間期末の住宅ローンの残高は、前年同期末比245億99百万円増加し、4,698億14百万円となりました。

貸出金



住宅ローン



業績の推移

当中間期の実質業務純益は、債券関係損益の改善などにより、前年同期比28億99百万円増加して、99億99百万円となりました。

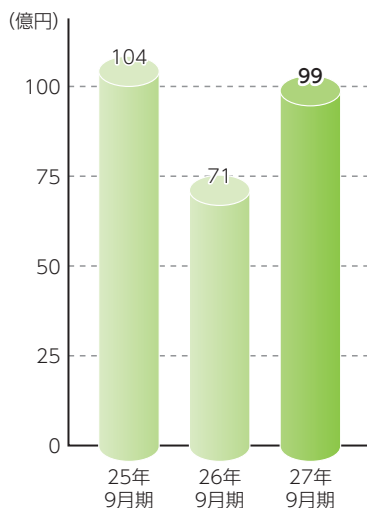
経常利益は、実質業務純益及び株式等関係損益の改善などにより、前年同期比30億68百万円増加して117億64百万円となりました。

また、中間純利益は前年同期比32億71百万円増加して79億93百万円となりました。

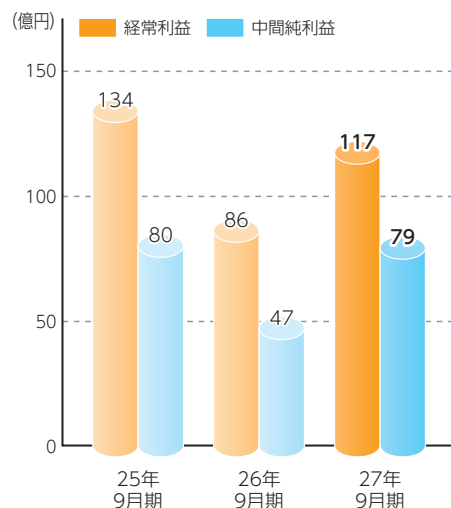
*実質業務純益とは

実質業務純益 = 業務粗利益(資金利益 + 受取手数料 + 債券関係損益など) - 経費

実質業務純益



経常利益・中間純利益



香川県内シェア

(平成27年9月30日現在)

